

# 平安名・平安座・平敷屋 綱引き行事

7/16・23・30



▲勝連小学校前馬場跡で行われた平安名区恒例の綱引きの様子



▲公民館前で行われた「平安座ハイヤー」と呼ばれる平安座区恒例の綱引きの様子



▲6年ぶりの開催となった平敷屋区のタコ綱引きの様子

区民の幸せと繁栄、五穀豊穡を願って、7月16日平安名区が勝連小前の馬場跡で、23日平安座区が公民館前、7月30日平敷屋区が6年ぶりのたこ綱引きを浦ヶ浜公園で開催しました。

平安名、平安座区では一本の雄綱、雌綱。平敷屋区は、上から見るとタコの姿に似たタコ綱と呼ばれる雄綱と雌綱を使用。

平安名区は東西の旗頭を先頭に鉦鼓・太鼓やドラのチーグ隊と共に綱が現れました。戦いを前に、女性たちによるガーイー、男性たちの体をぶつけ合うヤーサイが行われ、ムードを高めました。対戦は2度行われました。

平安座区では「平安座ハイヤー（大綱引き）」と呼ばれる綱引き行事。区民約5百人余りが参加して行われ、ハイヤー、ハイヤーの掛け声に合わせ、子ども、男女、東西に分かれての3本勝負で行われました。

平敷屋区でも区民総出で行われました。対戦の前に、平安名区と同じく東西の男衆が体をぶつけ合う「ヤーサイモーイ」と女性たちが手拍子や太鼓に合わせ言葉を掛け合う「ガーイーモーイ」で、東西の志気を高め合いました。綱引きは5分間の2回戦で行われました。



▲興味深く水槽を覗きこむ子どもたち

## いひちゃー川にはどんな生きものがいるかな? 7/30

子どもたちに自然の大切さを知ってもらおうと、伊波中学校校区の子どもたちと、その父母らが石川川の上流（石川ダムの下）で、自然観察会を行いました。

親子で協力しながらエビやカニなどを採取し、分布図を見ながらの水質調査にチャレンジ。川遊びを懐かしむお父さんや、初めて川の生き物に触れ目を輝かせる子どもたち。夏休みのおもいで作りに最適な一日となりました。